

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 深浦町の下水道における防災・安全対策の実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 ・下水道事業計画による事業認可計画面積56.7haのうち平成30年度末で全ての面整備が済んでおり、上位計画との整合性はとれている。また、下水道事業計画に基づく処理場整備は概成しており、今後は効率的な管理・運営を図るものであり上位計画との整合性はとれている。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性） ・健康で快適な生活環境と公共用水域の保全を図るため下水道事業計画を策定している。効率的な管理・運営と地域住民の健康で快適な生活環境と公共用水域の水質保全を目的とした処理場等の施設の機能維持に関する方針を立てている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 ・下水道ストックマネジメント計画の施設管理区分の設定方針による定量的指標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 ・定量的指標は処理場における電気設備の改築実施状況を的確に捉えており、効率的な管理運営に適した指標である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 ・事業内容は効率的な下水道施設の管理・運営に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 ・下水道ストックマネジメント計画に基づく状態監視保全及び時間計画保全により、機能発揮上、重要な施設であるが劣化状況の把握が困難である施設・設備の計画的な改築を行うことで、施設全体の持続的な機能確保及び効率的な管理・運営を図ることが出来る。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性） ・広報掲載により、下水道事業計画に対する理解・協力を得て事業執行を図っている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間などの活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） ・他事業である漁業集落排水事業、合併処理浄化槽設置整備事業と連携し、町全体の汚水処理施設整備の促進を図り、早期の汚水処理人口普及率の向上を目指すこととしている。	○